

平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月14日

上場会社名 株式会社フェニックスバイオ 上場取引所 東
 コード番号 6190 URL http://phoenixbio.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 藏本 健二
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部長 (氏名) 田村 康弘 TEL 082 (431) 0016
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	316	△43.3	△226	—	△220	—	△221	—
29年3月期第2四半期	557	—	26	—	△29	—	△33	—

（注）包括利益 30年3月期第2四半期 △220百万円（－％） 29年3月期第2四半期 △45百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	△76.49	—
29年3月期第2四半期	△11.58	—

（注）当社は、第2四半期の業績開示を平成29年3月期より行っているため、平成29年3月期第2四半期の増減率は記載していません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	2,294	1,915	83.5
29年3月期	2,385	2,103	88.2

（参考）自己資本 30年3月期第2四半期 1,915百万円 29年3月期 2,103百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,240	1.0	52	△63.2	57	△56.9	48	△62.5	16.58

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	2,905,500株	29年3月期	2,888,300株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	一株	29年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	2,895,819株	29年3月期2Q	2,888,300株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
3. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善に加え、個人消費も持ち直しが見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しておりますが、米国の政権運営や地政学リスクの高まり等の懸念材料もあり、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの顧客が属する医薬品業界では、後発品との競争激化、製品開発の停滞、保険料の財政圧迫に起因する価格値下げ圧力等により製薬企業の収益性は低下する一方、膨大な開発費負担が生じる新薬開発への投資効率を高める目的でM&Aによる業界再編が依然活発な状況にあります。このような状況を背景に、製薬企業では新薬開発を迅速かつ効率的に実施するために、臨床試験等の開発業務を外部のCRO（開発業務受託機関）へ委託するケースが増えており、当社グループがターゲットとしている前臨床試験におきましても製薬企業の外部委託は拡大傾向にあります。

このような状況のもと、当社グループはマウスの肝臓の70%以上がヒトの肝細胞に置き換えられたヒト肝細胞キメラマウス（当社製品名：PXBマウス）を用いた受託試験サービスを提供しており、世界の大手製薬企業が研究開発拠点を置く米国を中心とした海外市場の拡大に注力してまいりました。

現在の主力である肝炎試験（薬効評価）は、ヒトの肝細胞にしか感染しないことから、PXBマウスは有益なツールとして認識されており、多くの製薬企業や研究機関から引き合いを頂いております。しかしながら、製薬企業の予算見直しにより、予定していた大型案件が受注できなかったことから、海外売上高は前年同期を大きく下回りました。また、多くの新薬が対象となることから当社グループの成長分野として位置付けるDMPK/Tox試験（薬物動態関連試験、安全性試験）では、PXBマウスの有用性を検証する場として、コンソーシアム（CMHL Consortium LLC）を設立しており、製薬企業等と共同研究を行っております。学会や論文で発表されるPXBマウス関連の研究が、製薬企業等の研究者に対するプロモーションとなり、試験領域が広範囲に渡るDMPK/Tox分野でのPXBマウスの認知を図っております。前連結会計年度に国内の学会で発表された研究成果が受注につながったことから国内売上高は前年同期を上回ったものの、海外売上高はPXBマウス販売の進捗の遅れにより前年同期を下回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は316,287千円（前年同期比43.3%減）、営業損失は226,045千円（前年同期は営業利益26,545千円）、経常損失は220,220千円（前年同期は経常損失29,688千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は221,487千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失33,438千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,843,736千円となり、前連結会計年度末に比べ82,860千円減少いたしました。これは主にその他が44,118千円増加した一方で、現金及び預金が152,203千円減少したことによるものです。また固定資産は450,785千円となり、前連結会計年度末に比べ7,960千円減少いたしました。これは主に減価償却費の計上により建物及び構築物が6,178千円減少したことによるものです。この結果、資産合計は2,294,522千円となり、前連結会計年度末に比べ90,820千円減少となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は270,170千円となり、前連結会計年度に比べ128,480千円増加いたしました。これは主にその他が94,803千円、買掛金が33,692千円、それぞれ増加したことによるものです。また固定負債は109,197千円となり、前連結会計年度末に比べ30,675千円減少いたしました。これは主に長期借入金が28,002千円減少したことによるものです。この結果、負債合計は379,368千円となり、前連結会計年度末に比べ97,804千円増加となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は1,915,153千円となり、前連結会計年度に比べ188,625千円減少いたしました。これは主に譲渡制限付株式の発行より資本金が16,056千円、資本準備金が16,056千円、それぞれ増加した一方で、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により利益剰余金が221,487千円減少したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ152,203千円減少し、1,483,103千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、使用した資金は120,082千円(前年同期は12,399千円)となりました。これは主に前受金の増加82,834千円、売上債権の減少39,404千円、仕入債務の増加33,692千円があった一方で、税金等調整前四半期純損失220,329千円、たな卸資産の増加64,605千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は3,815千円(前年同期は613,508千円)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出2,938千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は30,995千円(前年同期は50,918千円の収入)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出28,002千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年10月17日の「平成30年3月期第2四半期連結業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表しました通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,635,306	1,483,103
売掛金	120,612	81,208
製品	45,191	49,257
仕掛品	35,718	70,657
原材料及び貯蔵品	62,764	88,365
繰延税金資産	4,729	4,752
その他	22,273	66,392
流動資産合計	1,926,596	1,843,736
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	122,285	116,107
車両運搬具(純額)	176	88
工具、器具及び備品(純額)	17,708	16,969
土地	296,000	296,000
リース資産(純額)	10,547	9,545
有形固定資産合計	446,718	438,709
無形固定資産	4,755	4,826
投資その他の資産	7,272	7,249
固定資産合計	458,745	450,785
資産合計	2,385,342	2,294,522
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,475	45,167
1年内返済予定の長期借入金	56,004	56,004
未払法人税等	6,727	6,712
その他	67,483	162,287
流動負債合計	141,690	270,170
固定負債		
長期借入金	104,493	76,491
資産除去債務	2,953	2,984
その他	32,427	29,722
固定負債合計	139,873	109,197
負債合計	281,563	379,368

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,229,186	2,245,242
資本剰余金	449,096	465,152
利益剰余金	△574,464	△795,952
株主資本合計	2,103,817	1,914,442
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△38	711
その他の包括利益累計額合計	△38	711
純資産合計	2,103,778	1,915,153
負債純資産合計	2,385,342	2,294,522

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	557,692	316,287
売上原価	176,951	173,676
売上総利益	380,741	142,611
販売費及び一般管理費	354,195	368,657
営業利益又は営業損失(△)	26,545	△226,045
営業外収益		
受取利息	4,261	307
為替差益	—	6,867
その他	563	141
営業外収益合計	4,825	7,316
営業外費用		
支払利息	879	811
為替差損	60,179	—
株式交付費	—	679
営業外費用合計	61,059	1,491
経常損失(△)	△29,688	△220,220
特別損失		
退職給付制度終了損	2,941	—
固定資産除却損	—	108
特別損失合計	2,941	108
税金等調整前四半期純損失(△)	△32,629	△220,329
法人税、住民税及び事業税	808	1,158
法人税等合計	808	1,158
四半期純損失(△)	△33,438	△221,487
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△33,438	△221,487

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純損失(△)	△33,438	△221,487
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△11,583	750
その他の包括利益合計	△11,583	750
四半期包括利益	△45,022	△220,737
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△45,022	△220,737

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△32,629	△220,329
減価償却費	11,500	11,508
株式報酬費用	—	8,028
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△48,000	—
受取利息	△4,261	△66
支払利息	879	811
為替差損益(△は益)	58,023	△8,062
退職給付制度終了損	2,941	—
有形固定資産除却損	—	108
売上債権の増減額(△は増加)	21,680	39,404
たな卸資産の増減額(△は増加)	△7,143	△64,605
仕入債務の増減額(△は減少)	4,374	33,692
未払金の増減額(△は減少)	△18,800	△5,552
前受金の増減額(△は減少)	15,754	82,834
その他	△2,078	△2,539
小計	2,241	△124,768
利息及び配当金の受取額	1,411	66
利息の支払額	△806	△806
補助金の受取額	—	1,710
法人税等の支払額	△15,245	△213
法人税等の還付額	—	3,929
営業活動によるキャッシュ・フロー	△12,399	△120,082
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△709,540	—
定期預金の払戻による収入	103,180	—
有形固定資産の取得による支出	△7,148	△2,938
無形固定資産の取得による支出	—	△876
投資活動によるキャッシュ・フロー	△613,508	△3,815
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	208,000	—
長期借入金の返済による支出	△156,284	△28,002
リース債務の返済による支出	△797	△1,265
割賦債務の返済による支出	—	△1,728
財務活動によるキャッシュ・フロー	50,918	△30,995
現金及び現金同等物に係る換算差額	△50,952	2,689
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△625,941	△152,203
現金及び現金同等物の期首残高	1,491,060	1,635,306
現金及び現金同等物の四半期末残高	865,118	1,483,103

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

サービス別売上高

		前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)		前年同期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
肝炎関連売上	国内	66,316	11.9	60,863	19.3	91.8
	海外	286,533	51.4	79,794	25.2	27.8
DMPK/Tox関連 ・その他売上	国内	48,477	8.7	93,665	29.6	193.2
	海外	156,365	28.0	81,963	25.9	52.4
合計		557,692	100.0	316,287	100.0	56.7

(注) 当社グループは「PXBマウス事業」の単一セグメントではありますが、事業の傾向を示すためサービス別の売上高を記載しております。